

## 産業機械部門：中野駅新北口駅前広場歩行者デッキを受注 ～駅前空間の一体的整備で持続可能なまちづくりに貢献～

当社（本社：東京都千代田区、社長：中戸川 稔）グループの中核事業会社で、産業機械部門を担う古河産機システムズ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：岩間 和義）は、このたび、戸田建設株式会社（本社：東京都中央区、社長：大谷 清介）より、中野駅新北口駅前広場の歩行者デッキ工事を受注しました。

中野駅（東京都中野区）周辺では、交通結節機能が不十分であることから、自動車交通処理空間・歩行者空間の不足、駅周辺の交通動線の複雑化などが課題となっていました。これらを解決すべく、交通結節機能の強化に加え、より安全で円滑な歩行者経路を確保するため、中野区では街路事業等による複数の駅前広場整備を進めています。

この事業において、古河産機システムズは新北口駅前広場の歩行者デッキ工事を請け負うことになりました。本デッキが完成すれば、駅と周辺施設や新たなまちづくりエリアを立体的に結び、歩行者の安全性と回遊性を高め、中野駅周辺の快適な都市空間を実現します。

古河産機システムズは、コントラクタ事業において、今後も安全で利便性の高い都市インフラを提供し、持続可能なまちづくりに貢献していきます。



中野駅前の再整備イメージ（新北口駅前広場）※中野区 HP より

### 本工事について

本工事は、延長約 141 メートル、幅員約 9 メートルの規模で実施され、工期は 2026 年度内を予定しています。

発注先：戸田建設(株)首都圏土木支店（支店長：永田 武久）

（参考）[https://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/machizukuri/machizukuri/nakanoekisyuhen/ikenbosyu\\_setsumeikai/ikenkokankai.files/75.pdf](https://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/machizukuri/machizukuri/nakanoekisyuhen/ikenbosyu_setsumeikai/ikenkokankai.files/75.pdf)

### コントラクタ事業について

古河産機システムズは、1968 年に橋梁事業に進出して以来、全国各地で橋梁・鋼構造物を多数納品してきた実績を有しており、今後も、長年培った設計・製作、施工まで一貫して対応できるエンジニアリング力を強みに、鋼橋梁の安定受注を目指し、国土強靱化における社会インフラ整備に貢献していきます。

## 【補足資料】

### ■会社概要

【古河機械金属株式会社】(東京証券取引所プライム市場 証券コード 5715)

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：中戸川 稔

事業内容：鉱山開発で培った技術を受け継ぎ、現在では機械事業 4 部門（産業機械部門、ロックドリル部門、ユニット部門、アーステクニカ部門）と素材事業 3 部門（金属部門、電子部門、化成品部門）を展開しています。

創業：1875 年（明治 8 年）8 月

設立：1918 年（大正 7 年）4 月

資本金：282 億 818 万円

従業員数：〈連結〉2,889 人 〈単独〉207 人 [2026 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<https://www.furukawakk.co.jp/>

【古河産機システムズ株式会社】（古河機械金属株式会社 100%子会社）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：岩間 和義

事業内容：足尾銅山の鉱山機械修理技術をルーツに、現在はスラリーポンプ、汚泥ポンプ、破碎機、スクリーンのほか、鋼橋梁やベルトコンベヤ等の設計・製造・据付工事・運転管理を行っています。

設立：2004（平成 16）年 5 月

資本金：3 億円

従業員数：445 名[2026 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<https://www.furukawa-sanki.co.jp/>

〈問い合わせ先〉

・ニュースリリースに関して  
・鋼橋梁工事に関して

古河機械金属株式会社 経営企画部広報・IR 課 TEL：03-6636-9501

古河産機システムズ株式会社 鉄構営業部 TEL：03-6636-9516